

## 取扱い絵表示

洗い方	液温は、95℃を限度とし洗濯ができる。	液温は、40℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる。	液温は、30℃を限度とし、洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい。	水洗いはできない。
	液温は、60℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる。	液温は、40℃を限度とし、洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい。	液温は、30℃を限度とし、弱い手洗いがよい(洗濯機は使用できない)	
塩素漂白の可否	塩素系漂白剤による漂白ができる。	塩素系漂白剤による漂白はできない。		
アイロンの掛け方	アイロンは210℃を限度とし、高い温度(180℃から210℃まで)で掛	アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度(140℃から160℃まで	アイロンは120℃を限度とし、低い温度(80℃から120℃まで)で掛け	アイロン掛けは、できない。
ドライクリーニング	ドライクリーニングができる。溶剤は、パークロルエチレンまたは石油	ドライクリーニングができる。溶剤は、石油系のもを使用する。	ドライクリーニングはできない。	
絞り方	手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は、短時間で絞るのがよい。	絞ってはいけない。		
干し方	つり干しがよい。	日陰のつり干しがよい。	平干しがよい。	日陰の平干しがよい。
付記例	「中性」の表示があるときは、中性洗剤を使用する。	「〜」の表示があるときは、あて布をする。	「ネット使用」の表示があるときは、洗濯ネットを使用する。	

SSC会会員			
社名	住所	電話番号	
明石被服興業株式会社	〒711-8611 倉敷市児島田の口1丁目3-44	086-477-7701	
株式会社アシックス	〒564-8588 吹田市豊津町2-3	06-6385-3084	
小郷産業株式会社	〒711-0903 倉敷市児島田の口7丁目3-51	086-477-7711	
尾崎商事株式会社	〒711-8622 倉敷市児島田の口3丁目10-25	086-477-6656	
河合産業株式会社	〒711-0903 倉敷市児島田の口13-1	086-477-5511	
ギャレックス株式会社	〒915-0803 福井県武生市平出1丁目12-22	0778-23-1100	
株式会社グリーンメイトスクール販売	〒361-0032 埼玉県行田市佐間2-5-17	048-554-4101	
児島株式会社	〒711-0911 倉敷市児島小川2-4-60	086-472-2830	
株式会社ゴールドウィン	〒150-8517 東京都渋谷区松涛2-20-6	03-3481-7254	
瀧本株式会社	〒579-8013 東大阪市西石切町7丁目4-3	0729-86-9813	
田辺株式会社	〒348-0053 埼玉県羽生市南4丁目4-31	048-563-1671	
テイクコ株式会社	〒700-0985 岡山市厚生町2丁目2-9	086-232-0302	
日本工業株式会社	〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目3-4サンコーポ両国203号	03-3625-1235	
富士商事有限会社	〒711-0903 倉敷市児島田の口3丁目3-28	086-477-7117	
ユニチカメイト株式会社	〒541-0048 大阪市中央区瓦町2丁目4-5	06-6203-6401	

SSC会特別会員			
社名	住所	電話番号	
旭化成せんい株式会社	〒530-8205 大阪市北区堂島浜1丁目2-6(新ダイビル)	06-6347-3580	
クラレトレーディング株式会社	〒530-8611 大阪市北区梅田1-12-39 新阪急ビル4F	06-6348-2272	
帝人ファイバー株式会社	〒541-0054 大阪市中央区南本町1丁目6-7	06-6268-2413	
東洋紡績株式会社	〒530-8230 大阪市北区堂島浜2丁目2-8	06-6348-3490	
東レ株式会社	〒530-8222 大阪市北区中之島3丁目3-3	06-7688-3304	
KBインテックス株式会社	〒923-0866 石川県小松市白嶺町1-34	0761-23-2204	
ユニチカファイバー株式会社	〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目6-6 御堂筋センタービル10F	06-6282-5049	

保護者の皆様へ

# 学校体育衣料の取扱いについて

保護者の皆様、学校体育衣料の品質について、気になることはございませんか？  
 学校スポーツウエア会では、商品に関するさまざまな問い合わせをいただいています。  
 皆様に、体育衣料を適切にお取り扱いいただくために、  
 この度、お取り扱い方法をまとめました。  
 素材の特性をご理解の上、末永く、学校体育衣料をご使用  
 いただきますようお願い申し上げます。



学校スポーツウエア会

## CASE-I 体育衣料全般に関するトラブルについて

### ① 色落ちで白物に色が移った。

#### 原因として考えられること

- ・濃色ものは、洗濯時に色落ち、変色することがある。
- ・カラー物と白物を一緒に洗濯すると、白物に色が移ることがある。

#### お客様へのお願い

カラー物と白物は別々に分けて洗濯をしてください。  
濡れたままでカラー物と白物を一緒に放置しないでください。(着用後・洗濯後共に)

**必ず「品質取扱い表示」をご確認の上、お取り扱いください。  
商品自体についている場合と、別にチラシや下札などで表示している場合があります。**

綿衣類の濃色ものは色落ちがあるので、特に洗濯3回ぐらいまで他の衣類とは別に単独で洗ってください。

洗濯した後、濡れたまま放置すると他の衣類に移染することがあるので、長時間放置しないでください。

### ② 生地表面に毛玉ができた。

#### 原因として考えられること

・ポリエステル/綿の混紡(特にニット製品)の場合、表面の綿糸とポリエステル糸が擦れや洗濯によってからまり、強いポリエステルのみが脱落せずに、毛玉として残りやすい。

#### お客様へのお願い

乾燥機や洗濯機によって毛玉ができるのは避けられません。洗濯機で頻繁に洗濯をすると衣類は傷むので、洗濯ネットに入れて、弱水流にするなどの洗濯方法を工夫してください。

(柔軟仕上げ剤の使用も有効です。)

### ③ 乾燥機で衣類が縮んだ。

#### 原因として考えられること

・ニット製品は綿100%、ポリエステル/綿の混紡ともに乾燥機の使用で縮む。特に綿100%は縮みやすく、注意が必要。

#### お客様へのお願い

ニット製品には乾燥機を使用しないよう心掛けてください。



## CASE-II 綿製品(主に白物シャツ): 綿100%、ポリエステル/綿の混紡

### ① 綿混紡素材で綿が脱落して生地が薄くなり、ポリエステルが残ってスグレ状になった。

#### 原因として考えられること

- ・洗濯時に、漂白剤使用で長時間漬け置きした。
- ・汗汚れがひどい状態で長時間放置した。
- ・通学時のカバン着用で肩部分、また教室の机やイスの角でスレて、この部分が薄くなった。

#### お客様へのお願い

綿衣類の汚れは汗(水溶性)と皮脂(油性)の分泌が衣類に付着するものです。水溶性の汗は繊維に早く浸透し、油性の皮脂は擦れにより奥深く繊維に入り込み浸透します。汚れの中でも、特に落ちにくいのはこの汗と皮脂です。この汚れが徐々に残って、特に白い衣類は黄ばんでいきます。この汚れを取るために漂白剤を使用する場合、使用する前に漂白剤の注意書きと衣類の取り扱い表示を十分確認してください。

**「塩素系漂白剤の使用できない絵表示にご注意ください。(色柄物には酸素系漂白剤を。)」**

漂白剤は衣類に直接ふりかけないで、30℃以下の水によく溶かしてから30分~2時間の漬け置きをします。これ以上の長時間漬け置きしないでください。

また、通学カバンの素材でザラザラした肩ベルトが使われていたり、机の角のザラついた箇所やイスの背もたれとのスレによって綿脱落になり、肩・腰・腹部分などが薄くなります。特にご注意ください。

## CASE-III 綿製品(主に白物シャツ)

### ② カビと変色がひどい。

#### 原因として考えられること

・汗などの汚れがひどく、そのまま長時間置いておくと、雑菌が繁殖し、変色のもととなるカビや、臭いニオイの原因となる。

#### お客様へのお願い

汗で汚れたものは放置せず、すぐに洗濯してください。衣類を汚れたままで収納することは避け、収納前には必ず十分な洗濯をしてください。



## CASE-IV ジャージ製品:ポリエステル100%、ポリエステル/綿の混紡

### ① 体育館ですべて穴があいた。

#### 原因として考えられること

・ポリエステルは約250℃で溶解する。体育館ですべった場合、床との摩擦熱は瞬間的に400~500℃になり、ポリエステルが溶解して穴があく。

#### お客様へのお願い

摩擦防融加工のものであれば、穴あきは少なくなります。万全ではありません。また、洗濯の度にその効力が落ちていきます。

体育館での激しいスライディングなどは避けてください。

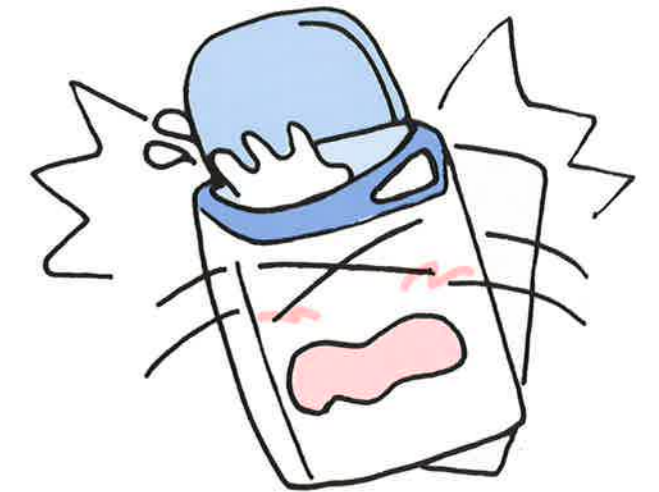


## CASE-IV 防水性(はっ水性)のジャンパーやウインドブレーカーの脱水には注意!

防水性(はっ水性)のジャンパーやウインドブレーカーなどを洗濯機で脱水したところ、洗濯機が飛び跳ねたり、倒れたり、バラバラに壊れたという事故が起きています。

#### お客様へのお願い

洗濯物が水を通さないために起きる事故に注意しましょう。防水性(はっ水性)の衣類は洗濯機で脱水しないでください。防水性(はっ水性)の衣類は、洗濯槽を脱水の際に高速回転させると水分を通さないために、水が片寄って大きく洗濯機が揺れたり、バランスを崩して転倒したり、洗濯機ごと異常振動を起こして事故が発生します。注意表示をご確認ください。



#### その他の注意

- ・マーク・プリント部分のアイロンかけはお避けください。
- ・プリント部分を強くもみ洗いすることはお避けください。
- ・ファスナーは閉め、ホックは止めて洗濯してください。